

考えもしなかった事業承継、前向きな気持ちで視線を会社の未来へと

ラビット商事株式会社／桜江町商工会

■業種 縫製業

(小学生制服：半ズボン・スカート)

■住所 島根県江津市桜江町市山543-5

■連絡先 TEL：0855-92-0235

FAX：0855-92-0941



私は事業承継に向けて、

『資金繰り・設備導入・承継計画作成』

の支援を受けました！

創業から33年を迎える地元の縫製工場。流行の移り変わりが早く浮き沈みが激しい業界にあって、工場移転、分社化、カジュアル衣料から制服製造への移行、取引ルートの見直しといった、自社を取り巻く環境と必要性に応じて経営を変化させ今日まで事業を続けておられます。「息子からの一言で全てが変わりましたね」と、どこか晴れやかな表情を見せる、縫製業一筋の代表取締役、山下信夫さんにお話を伺いました！

取り組みのきっかけはなんですか？

妻との話では、自分たちの代で会社はたたむ考えでした。一方で、取引先からは後継者不在を懸念する声がありました。県外で働く息子に会社の話をしたところ、「会社を継ぐ」という言葉を聞いて経営を続けることや引き継ぐことを考えるようになり、まずは商工会の服部さんに相談しました。

商工会からどのような支援を受けられましたか？

事業の安定を念頭に置きつつ、今後の事業承継を見据えて、資金繰りや融資に関する相談から関係機関とのパイプ役、新設備購入では補助金の活用サポート等事業承継に向けて順を追って取り組むにあたって、その全体の計画立てに至るまであらゆる面で手を貸してもらいました。

取り組みの成果・効果を教えてください！

資金調達ではスムーズに融資を受けることができ、資金面での不安が軽くなりました。設備購入では補助金を活用できたことで、自己資金の負担は減った上に生産能率はUPし、売り上げ増加につながっています。事業承継に先立ち、計画を立てることで会社の将来像がイメージできるようになりました。今後は安定した受注確保に向け、徐々に事業を引き継いでいく中で親子での新体制を固めて安定した事業継続を目指していきたいと思っています！

* 服部 善之 (経営指導員) *

近隣の縫製工場がなくなっていく中、縫製という業界で生き残るのは非常に大変なことだと思います。今後も色々あると思いますが、出来る限りのサポートをさせていただきますと思います！



* 代表取締役 山下 信夫さん *

令和3年の4月から息子が会社に入り、新たに動き出していく本年は、「正念場」とも言える年です。私にとって、気軽に相談しやすい存在の服部さんにはまた色々アシストして頂けたらと思っています！